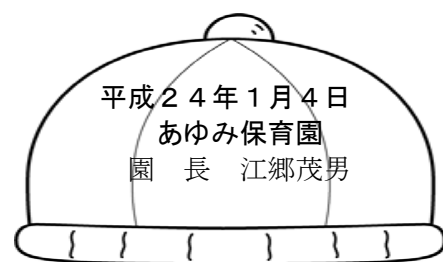


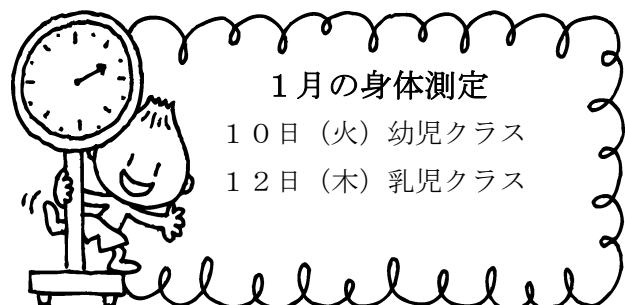


ほけんだより



平成24年1月4日
あゆみ保育園
園長 江郷茂男

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。年末年始のお休みはいかがでしたか？ご家族でゆっくり楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。12月はあゆみ保育園では水痘と感染性胃腸炎が流行し多くのお子様が欠席されました。朝夕の寒さも一段と厳しくなってきましたが、体調管理に気をつけて今年一年元気に過ごすことが出来るよう頑張っていきたいと思います。



1月の身体測定

10日（火）幼児クラス
12日（木）乳児クラス

<12月の感染症>

- ・感染性胃腸炎（嘔吐・下痢症状を含む）
乳児17名 幼児2名
- ・水痘 乳児16名 幼児6名
- ・マイコプラズマ肺炎 幼児1名

<水痘(みずぼうそう)について>

12月は水痘が大流行しました。まだ罹患していないお子様はお気をつけ下さい。

- 症状**：症状は発熱と発疹である。発熱とともに発疹が出現する。（発熱しない場合もあり）。全身性で掻痒感を伴い、赤斑、丘疹を経て水泡となり痂皮化する。通常は最初に頭皮、次いで体幹、四肢に出現するが体幹に最も多くなる。38度前後の発熱が2～3日続く程度が大半。
- 潜伏期間**：11日～21日 ●**感染経路**：空気感染、飛沫感染、接触感染
- 提出書類**：登園する際に医師が書いた「意見書」が必要です。すべての発疹の痂皮化が目安。

<保育園での吐物、便の取り扱いについてのお願い>

12月は園内で感染性胃腸炎が流行しました。保育園の中で嘔吐や下痢の症状が出るお子様も多かったです。嘔吐物や便で汚れた衣類は園内で洗うと、感染拡大の原因になりますので、厚生労働省のマニュアルに従い洗わずにご家庭にお返しすることとなっております。お手数をおかけしますが、下記の内容にご協力とご理解をお願いします。

- 1) 吐物や便で汚れた衣類、おむつかバーなどは洗わずにビニール袋に入れご家庭にお返しします。
- 2) 汚れものを持ち帰った際、お子様が感染症にかかっていることが疑われる場合は家庭内での感染を防ぐため消毒を行ってください。

①はじめにマスク、ビニール手袋をつける。

②水洗いをし（手袋着用）、0.02%次亜塩素酸ナトリウム（ハイター）で30分～60分つけ置きし、他のものと分けて洗う。洗い場はよく洗浄する。・・・（右に希釈方法を記載しています）

《自宅でできる嘔吐物の処理方法》

この季節は、全国的に感染性胃腸炎が流行する季節です。ご自宅でお子様が嘔吐したというご家庭もあるのではないのでしょうか。家庭内での感染拡大を防ぐために、嘔吐物の処理方法について学びましょう。

【用意するもの】

ビニール手袋、ビニールエプロン、マスク・・・使い捨てのもの
布（新聞紙でも可）、ビニール袋数枚、ハイター（塩素系漂白剤）、バケツ

① 換気のために窓を開ける。子供など近づかないように指示する。



② 手袋、マスク、ビニールエプロンを装着する。



③ 嘔吐物は乾燥する前に、外側から内側に向けて静かに拭きとる。



④ 拭き取ったものはビニール袋に入れ、すぐに封をする。（このとき、ハイターと一緒に入れると消毒できるので効果的）



⑤ 嘔吐物の付着していた床面などは、周囲も含めてやや広めに（2～3m）、ハイターを染み込ませた布や新聞紙で覆う（10分そのまま）。金属は錆びるので、10分後に水拭きする



⑥ 手袋をはずして、ビニール袋に入れる。ビニール袋は封をして処分する。



⑦ 最後に石鹸と流水でよく手を洗って終了。

<ポイント>

- ・自分の衣類や袖口などに嘔吐物が付いていないか確認しましょう。
- ・嘔吐物を処理した後48時間は感染の有無に注意して下さい。
- ・じゅうたんや色落ちなどで塩素が使えない場合は、できるだけ高温（85度以上）のスチームアイロンで1分以上加熱してください。使用したアイロンはハイターで拭いて下さい。

嘔吐物のついた床などの消毒・・・「ハイター（有効塩素濃度5%）の希釈方法」

濃度	0.1%（1000ppm） （50倍液）
水の量	
1 リットル	50 ml（ハイターのキャップ約2杯）

衣服などを消毒する場合・・・「ハイター（有効塩素濃度5%）の希釈方法」

濃度	0.02%（200ppm） （200～300倍液）
水の量	
5 リットル	50 ml（ハイターのキャップ約2杯）

